

新潟青陵学会第4回学術集会のご案内

家族支援とその背景

国際的な視点から
私たちの援助文化について考える

会 期 ： 2011 年 11 月 5 日（土）

会 場 ： 新 潟 青 陵 大 学

学術集会長： 南雲 秀雄

プログラム

- 受付 9:00 — 9:45

- 挨拶 9:45 — 10:00

学術集会会長 : 南雲 秀雄

(新潟青陵大学 福祉心理学科教授)

学会長 : 諫山 正

(新潟青陵大学学長)

- 基調講演 10:00 — 12:00

「韓国における配偶者虐待および高齢者虐待問題に対する社会的対応」

講師 : 李^イ 恩珠^{ウンジュ} (コットンネ大学社会福祉学部 教授)

1957 年京畿道烏山市生まれ。1980 年に梨花女子大学卒業（英語英文学専攻、社会事業学副専攻）。1982 年梨花女子大学大学院社会福祉学科修士課程卒業。1984 年 School of Social Work、Carleton University（カナダオタワ）卒業（MSW）。1993 年梨花女子大学大学院社会福祉学科博士課程卒業。1987～1988 年梨花女子大学社会福祉館研究員。1995～1998 年アメリカ第 8 軍 121 病院（ソウル龍山）Family Advocacy 社会福祉士として勤務。1999 年からコットンネヒョンド社会福祉大学社会福祉学部教授。文学博士。社会福祉士、精神保健福祉士。著書に『家庭内暴力と社会福祉』、『社会福祉実践論』、『社会福祉実践技術論』等。

- 総会 12:00 — 12:40

- 昼食・休憩 12:40 — 13:15

● 一般演題

13:00 — 14:30

13:00	13:30	13:55	14:05	14:30
昼食・休憩	ポスターセッション	口頭発表	休	口頭発表
	ワークショップ	休	ワークショップ	
13:15	13:50	13:55	14:30	

■ 口頭発表

- ・ 1件につき25分（発表15分、質疑10分）
- ・ 看護・福祉・心理領域に関する基礎研究・調査研究の口頭発表となります。各発表には本学教員1名がコーディネーターとして担当します。

■ ポスターセッション

供覧 10:00～14:30

示説 13:00～13:30

◆ ワークショップ

13:15 — 14:30

※ 本学会会員の方（学生会員含）のみ参加していただけます。

看護・福祉・心理の各領域での実践について本学教員が紹介するワークショップです。普段は聞くことの少ない他領域での具体的な実践や事例のアプローチに触れる機会を提供いたします。詳細は別途お知らせいたします。

● シンポジウム

14:40 — 17:00

「家族支援における援助者の戸惑いから見えるもの
—日本と韓国の現状から—

韓国や日本を含めた東アジアの国々では、患者・利用者の家族は、患者・利用者を代弁して同一化しており、精神的にも経済的にも患者・利用者を支える存在と考えられてきた。しかし、この十年ほどの間に、家族形態の変容により、このような家族のモデルが適用できない事例が増え、多くの援助者が「家族支援において戸惑いを感じている」と云われている。このシンポジウムでは、このような韓国・日本に共通する家族支援の課題について、どのように対応すべきか議論してみたい。

コーディネーター 茶谷 利つ子（新潟青陵大学福祉心理学科教授）

シンポジスト 佐々木勝則（弥彦「桜井の里」）

（五十音順）
チョウ オヨン
趙 晤衍（敬和学園大学教授）

柳原清子（東海大学専任教授）

参 加 申 込

- (1) ①～⑤の内容を明記の上、下記のメールアドレス宛てにお申し込みください。
メールをご利用になれない場合、ファックスまたは郵送でも受け付けております。

申込締切は、一般参加のみの場合：2011年10月7日（金）

発表希望の場合：2011年8月31日（水）です。

①氏名

②所属

③参加区分（学会員／非学会員／学生・院生）

④連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）

⑤一般演題発表申込の有無（希望する／希望しない）

※ 発表申し込みを希望する方は、口頭発表・ポスターセッションの区別を明記してください。

※ 複数人の申込をご連絡いただく場合は、上記事項を参加者別に記載してください。

※ ご記入いただいた個人情報は、学術集会に関するもののみに利用させていただきます。また、その情報は本学会が責任をもって管理いたします。

- (2) 参加費

学 会 員	非学会員	学生・院生
無料	500円	無料

- ・ 事前の振り込み・送金等は不要です。
- ・ 非学会員の方は当日受付にて参加費をお支払いください。

連 絡（申込）先

新潟青陵学会第4回学術集会事務局

〒951-8121 新潟市中央区水道町1丁目5939番地

T E L : 0 2 5 - 2 6 6 - 0 1 2 7（代表）

F A X : 0 2 5 - 2 6 7 - 0 0 5 3

E - mail : 2011conf@n-seiryu.ac.jp

ホームページ : <http://www.n-seiryu.ac.jp/>

～お問い合わせ受付時間：8：30～17：00（土日祝日・休業日は除く）～

そ の 他

- (1) 会場周辺は、食堂の数に限りがあります。当日は、大学生協売店が開きます。昼食を購入される方はご利用ください。
- (2) 会場には、駐車場の用意がございません。公共交通機関をご利用ください。また、会場周辺の駐車場にお車を停めることは、近隣各位のご迷惑となりますので固くお断り申し上げます。

一般演題 発表の申込み・抄録原稿作成・発表

学術集会での発表を希望される方は、2011 年 8 月 31 日（水）《必着》までに参加申し込みをお済ませください。発表希望の方には事務局より一般演題発表申込書・抄録原稿書式・抄録原稿作成チェックリストを送付いたします。抄録原稿を作成の上、折り返し 2011 年 9 月 14 日（水）《必着》までに学術集会事務局に郵送でお送りください。

※ 抄録原稿は Word 等で作成したファイルをフロッピーもしくは CD-R に入れ、印刷したもの 2 部と合わせてお送りください。

※ 口頭発表に際しましては、発表者の方に担当コーディネーターの希望をお伺いし、企画委員会で検討の上、決定いたします。

(1) 発表者の資格

発表者には、必ず会員が一名以上含まれることを要件とします（共同研究の連名発表者は会員であることが望ましい）。単独で発表を希望される非会員の方は、事前にご入会いただく必要があります。大学ホームページから入会申込書をダウンロードして必要事項を記入、捺印のうえお申込みください。

(2) 抄録原稿作成

- ① 本文の記載は、原則としてⅠ目的、Ⅱ方法、Ⅲ結果、Ⅳ考察、Ⅴ結論、引用文献とします。なお、記述内容には個人情報保護等の倫理的配慮を必ず徹底してください。
- ② 文字の大きさや書体等の組み方は抄録作成見本を参照の上記述してください。

(3) 選 考

- ① 一般演題発表申込の受理は上記の申込書類の受領をもっておこない、採否については 10 月中旬頃までに郵送にてご連絡いたします。
- ② 採択された抄録原稿は、新潟青陵学会誌に掲載されます。

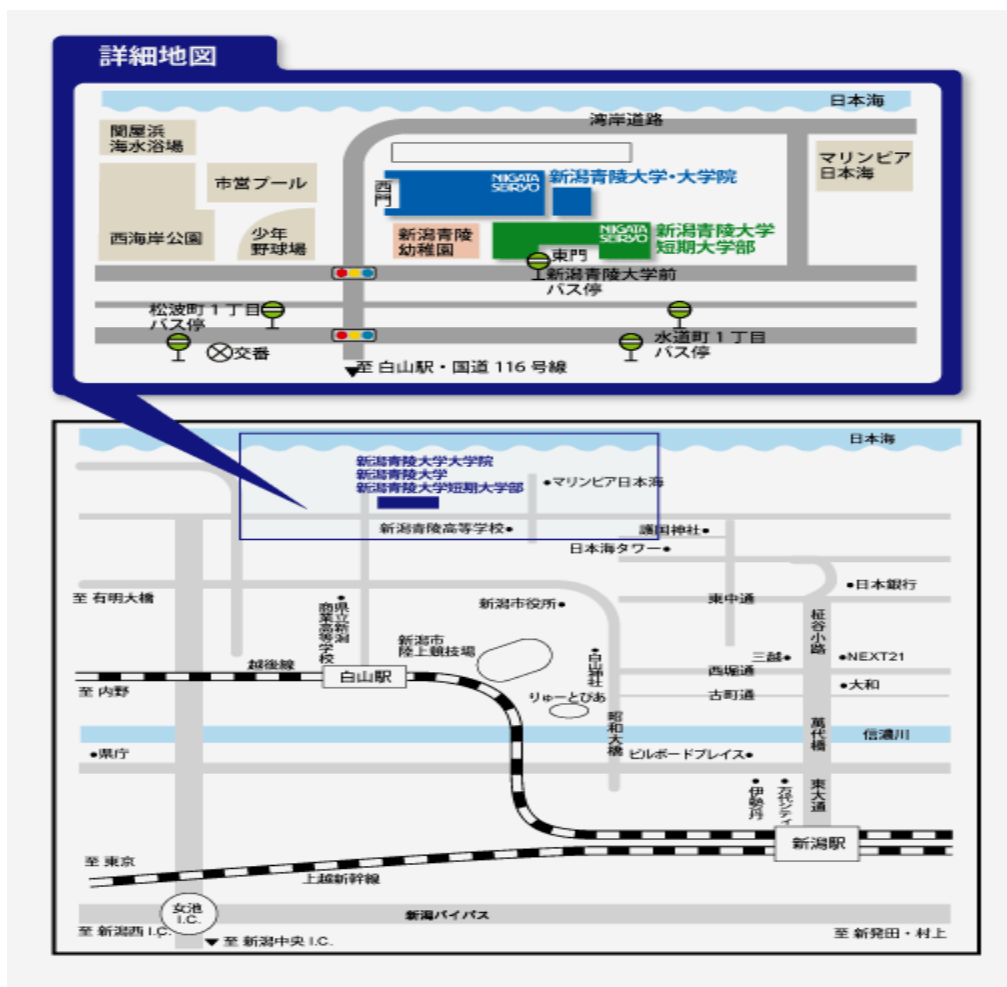
(4) 個人情報の利用

一般演題発表申込書に記入された氏名・所属は、新潟青陵学会誌に掲載されます。ご了承ください。

(5) 発 表

- ① 口頭発表の発表方法は、15 分のプレゼンテーション・10 分の質疑となります。パワーポイント等をご使用される方は使用機器について事前にご相談ください。
- ② 発表者は、学術集会当日 9:00～9:45 の間に受付までお越しください。なお、ポスター等の発表資料は当日ご持参ください。
- ③ ポスターセッションの発表方法は、供覧・示説（フリーディスカッション）です。13:00～13:30 の 30 分は示説のためにポスター前に待機していただくようお願いいたします。
- ④ ポスター掲示スペースは 1 演題 210（縦）×90（横）cm です。発表者は当日 10:00 までに掲示を完了してください。掲示に必要な物品は、こちらで準備いたします。

会場案内



交通アクセス

■バスをご利用の方

新潟駅万代口バスターミナル 11 番乗り場から

「新潟青陵大学・水族館前行き」 バスで約 20 分、新潟青陵大学前下車

または

「浜浦町先回り（西循環）」 「浜浦町經由西部営業所行」 「浜浦町經由信濃町行」 バスで約 20 分、松波町 1 丁目下車、徒歩 4 分

■JR をご利用の方

JR 越後線 白山駅下車、徒歩 15 分

* 会場には駐車場の用意がございません。公共交通機関をご利用ください。